

ストラテジ系	
企業活動	企業が自社の商品やサービスを顧客に提供し、その対価としてお金を稼ぐための日々の活動
経営理念	それぞれの企業が活動する際の指針となる最も基本的で大切な考え方
ビジョン	企業が目指す将来の姿
経営戦略	ビジョンを実現するための具体的な方法を示した行動計画
株式会社	株式を発行して資金を集め、そのお金を用いて経営を行っていく会社のこと
株主	株式を購入した出資者
株主総会	会社の最高意思決定機関
CSR	企業が社会的存在として果たすべき責任のこと
グリーン IT	情報技術 (IT) を活用し社会の環境負荷を低減する取組の 1 つで、IT そのものの環境負荷低減と IT による環境負荷低減の 2 つの側面を持つ
ダイバーシティ(多様性)	性別や年齢、国籍など様々な属性を持つ人材が活躍できる環境やそれらを生かす考え方
ディスクロージャー	企業や組織が重要な情報を公開すること
ソーシャルビジネス	子育てや介護、環境問題といった社会的課題を、ビジネスの手法を活用して解決していく企業活動のこと
社会的責任投資	企業が社会および環境に関する配慮を企業活動およびステークホルダとの相互作用の中に取り入れようとする概念
SDGs	持続可能な世界を実現するための 17 の国際目標のこと
経営資源	企業がライバル企業との競争に勝つために使う資源
HRM	社員などの「ヒト」を経営資源の 1 つと考え、人的資源を有効活用すること
OJT	実際の業務を通じた教育訓練

Off-JT	座学で行われる教育訓練
HR Tech	人事評価や人材採用などの人事関連業務に、AI や IoT といったテクノロジーを活用する手法
e ラーニング	パソコンやインターネットなどの情報技術を使った学習方法
アダプティブラーニング	生徒（受講者）一人ひとりの習熟度や苦手分野に応じて、その生徒に最も適した学習内容を提供する教育手法
職能別組織	業務を専門的な機能に分けて、各職能別組織機能を単位として構成する組織
事業部制組織	事業内容ごとに構成された組織
マトリックス組織	社員が、職能別部門の要素と、事業部門の両方に所属する組織形態
プロジェクト組織	プロジェクトごとに各部門から専門スキルを有した人材を集めて結成する一時的な組織
持株会社	子会社の株式を所有している親会社のこと
CEO（最高経営責任者）	業務の最終的な責任を追う役職
CIO（最高情報責任者）	情報システムを統括する役割
COO（最高執行責任者）	日々の業務執行の責任を負う役割
パレート図	棒グラフと折れ線グラフを組み合わせたグラフ
ABC 分析	データをパレート図で表し、「データの重要度」に応じて、データを3つのグループにランク分けする分析手法
ヒストグラム	データをいくつかの区間に分けて、その区間ごとのデータの数を棒グラフで表したグラフ
レーダーチャート	複数のデータを放射状に線を引いて表した図
散布図	縦軸と横軸に2種類のデータの関係性を表す図

テクノロジー系

10 進法	0～9の10種類の数字で表現され、1桁に10個の数字が集まるときに桁が1つ上がる表記法
2 進法	数を0と1の2種類の数字で表現する数の表し方
16 進数	0～9の10種類の数値とA～Fのアルファベットを用いて表現され、10進数の「16」のときに、桁が1つ繰り上がる数
基数	桁上がりの方の基準となる数値のことで、10進数であれば、基数は10で、2進数であれば基数は2になる
集合	区別できる複数の要素を1つにまとめたもの
命題	真か偽かを明確に判定できる文や式のことで、具体的な事実に基づき、その真偽が確認できる
ベン図	複数の集合の関係を図で表したもので、異なる集合の共通点や相違点が一目でわかる
論理演算	真値値（真または偽）を扱う演算の一種で、条件判断やデータの処理に広く使用される
真値値表	論理演算における入力値とその出力結果を一覧表にまとめたもの
確率	ある事象が起こる確からしさを数値で表したもの
順列	異なるn個のものからr個を取り出して一列に並べる方法の総数を指す
組み合わせ	異なるn個のものからr個を選ぶ選び方の総数を指し、選んだものの順序は考慮しない
統計	集められたデータから有意義な情報を抽出し、解釈するための方法や理論のこと
平均値	一連の数値の合計を数値の総数で割った値
中央値（メジアン）	データを大きさの順に並べたとき、中央に位置する値
外れ値	他の観測値から大きく離れたデータ点のことを指す
最頻値（モード）	データセット内で最も頻繁に出現する値

分散	データがその平均値からどれだけ離れて散らばっているかを示す値
標準偏差	分散の平方根を取ったもので、データの散らばり具合を示す
回帰分析	1 つまたは複数の独立変数と従属変数との間の関係をモデル化し、予測する統計的手法
相関分析	2 つの変数間の相関関係の存在と強さを調べる統計手法
相関係数	2 つの変数間の相関の強さを -1 から $+1$ の範囲で数値化したもの
仮説検定	統計的な証拠に基づいて、ある仮説が正しいかどうかを判断する統計学の手法の 1 つ
ビット	コンピュータが扱うデータの最小単位で、0 または 1 の 2 進数で表され、8 ビットが集まると 1 バイトになる
バイト	8 ビット集まったものであり、コンピュータのデータ処理や記憶の基本単位
デジタル化	アナログ情報をデジタル信号に変換するプロセス
量子化	連続的なアナログ信号を離散的なデジタル値に変換するプロセス
標本化	連続的な信号から一定の時間間隔で値を取り出すこと
符号化	サンプリングされたデータをビット列に変換すること
ルールベース	明確な条件と規則に基づいて意思決定や問題解決を行う AI の技術
ニューラルネットワーク	人間の脳の神経細胞ネットワークを模倣した計算モデル
バックプロパゲーション	ニューラルネットワークの学習過程で誤差を減少させるために、出力層から入力層へと誤差を逆伝播させる方法
活性化関数	ニューラルネットワーク内の各ニューロンの出力を決定する関数で、非線形性を導入し複雑な問題を解けるようにするための関数